

# ONLY

オンリーワン企業

≫ NEGI Content Design Studio / 株式会社 アクトラス

## 「恐れるな、はみ出せ」

## 学びを活かし新たな事業の柱を築く



さなだ りゅうし  
室長 眞田 龍志

NEGI Content Design Studio  
/ 株式会社アクトラス

〒013-0033  
横手市旭川 2 丁目2-32  
TEL:0182-33-2301  
FAX:0182-33-0339  
<https://negi.actlas.co.jp/>



HP

### メーカーがコンテンツデザイン室を設立

横手市で映像制作やプロダクトなどさまざまなコンテンツを生み出しているデザインスタジオがある。株式会社アクトラスのコンテンツデザイン室改め「NEGI Content Design Studio」だ。同社は1996年の創業以来、医療機器やシステム開発を主体としていたが、2020年、東京都に新事業部としてコンテンツデザイン室を設立。今年5月からは、横手市を拠点に「NEGI Content Design Studio」として稼働を始める。

現在手掛けているのは2つのジャンル。1つはエンターテインメント系の制作。例えば、大手レコード会社のミュージックビデオの制作だ。芸能事務所やレーベルから直接の依頼を受け、アニメのエンディングムービーやCD同梱映像などの制作を行っている。もう1つは企業のプロモーション支援。広告戦略立案から広告動画制作、SNS広告運用などを一気通貫で行っている。関東圏での制作から始まり、そのデザインの技術と実績を武器に、秋田県での事業展開をしている。

### 場所やジャンルにとらわれずデザイン事業を広げる

3月、初めての自社商品が発売となった。秋田弁を使ったカードゲーム「ねねばね」だ。これまではBtoBの業務のみだったが「今までのデザイン業務で培った経験を生かし、自社商品を作り販売してみたい」と考えたことがきっかけだという。

「自社商品の開発と販売を通じて、新たな出会いの広がりを実感しています。『ねねばね』の発売を皮切りに、さらに挑戦を広げていきたいと計画中です。2026年3月には、インクルーシブデザインの第一人者である平井康之先生の指導のもと博士号を取得しました。湯沢市の未来を考えるワークショップの運営など、ソーシャルデザインの実績も増えており、コンテンツのデザインにとどまらず、社会や未来を見据えたデザインへと、さらに可能性を広げていきたいと考えています。」と、眞田さんは語ってくれた。

現在、NEGIのメンバーは眞田さんを含めて3名。秋田・横手から世界に広がるデザインスタジオとして、より一層羽ばたくことに期待したい。



さまざまなアイデアの種になりそうなものが並ぶオフィス。



企業のプロモーション用映像を作るための企画づくり。



簡単なルールで誰でもすぐ楽しめるカードゲーム「ねねばね」。道の駅や観光施設で販売中だ。